

第5回インフラメンテナンス大賞 募集開始

- ・教育・文化・スポーツ施設における取組・工夫も対象です
- ・文教施設等の分野について、施設の長寿命化に関する優れた取組を募集しています



昨年度の文部科学大臣賞受賞

南山大学「レーモンド・リノベーション・プロジェクト」によるキャンパスの改修

代表団体名 学校法人 南山学園 南山大学

受賞理由

日本モダニズム建築の特徴を大いに残しているキャンパス施設に対し、歴史的建築物の保存と教育環境の現代化の両面に取り組んだ点や、本取組を大学の公式のプロジェクトとして立ち上げ、利用者・管理者の意識・知識の向上を図っている点などが評価

受賞すると、ベストプラクティスとして広く紹介されます。周囲のインフラメンテナンスに対する理解の深化が期待されるとともに、関係する方々の励みにもなり、職場に連帯感が生まれます。

表彰対象

以下の各部門において、日本国内のインフラメンテナンスに係る優れた効果・実績を挙げた取組や技術開発を行った者(個人及び施設管理者・企業・団体等による活動グループ)

- ア) メンテナンス実施現場における工夫部門
- イ) メンテナンスを支える活動部門
- ウ) 技術開発部門

審査方法

有識者による選考委員会にて審査・選出

エントリーはWEBから

2021年5月17日締切

詳しくは…

第5回インフラメンテナンス大賞

検索

<担当> 大臣官房文教施設企画・防災部
施設企画課施設マネジメント係
電話:03-5253-4111(代表)(内線4669)